

こんにちは!

村立東海病院



村立東海病院の手術室・中央材料室をご紹介します

村立東海病院の手術室と中央材料室は病棟の3階にあります。今回は、それらの役割や手術を支える手術室看護師などについて紹介します。

村立東海病院の手術の現状

村立東海病院の手術室は1室しかありませんが、年間400件を超える手術を行っています。そのうち9割が整形外科の手術です。超高齢化社会の影響により、当院で手術を受ける患者さんの平均年齢も75歳を超えています。高齢者の手術では、体力や認知機能が低下していたり、複数の別の病気を抱えていたりするハイリスク患者が多く、手術が成功しても身体・認知機能障害を起こしてしまうこともあります。さらに、診療報酬の改定により入院できる期間が短くなり、手術を受ける患者さんは、手術の前日または当日の入院となるなど、患者さんを取り巻く環境も変化しています。

安全な手術に欠かせない中央材料室

中央材料室は手術室に併設され、院内で使用する器械をきれいな状態(洗浄・滅菌・消毒)にして、各部署で使用できるようにしています。また、病院内で使用しているガーゼや包帯などの衛生材料や注射器などの医療材料も



▲セット組みの様子

病院独自のシステムで一括管理を行い、患者さんが診療を円滑に受けられるようにしています。配置されている職員の中に

は、滅菌技師が2人、普通第1種圧力容器取り扱い主任者研修修了者が3人含まれています。このことにより、多くの器材を使用する整形外科の手術において、専門的な知識を持って、特殊な器械を取り扱うことができるほか、手術の内容に合わせてさまざまな器具をひとまとめに準備するセット組みを行い、患者さんに安全な器材が提供できるよう取り組んでいます。

専門性を備えた手術室看護師がサポート

手術室看護師は、絶えず進歩する医療と、術前・術中・術後に関わる専門性や知識・技術、感染リスク管理など、学ぶべ



▲手術・中材室の皆さん

きことが多くなってきました。手術室看護師が行う術前訪問は、手術を受ける患者さんのもとを訪問し、対面することで、手術前の状態から術中・術後の問題点を手術の内容に沿って予測し、今後のケアに生かしています。これは、専門性を備えた手術室看護師だからこそできることです。そして、患者さんが安全・安心に手術を受けられるよう、術中はもちろん、術前からサポートを行い、早期に退院できるように援助を行っています。患者さんだけでなく、そのご家族にも寄り添いながら、多職種が連携し、日々業務に取り組んでいます。

村立東海病院 看護部 手術・中材室

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、地域福祉課地域医療推進担当(☎287-0848)